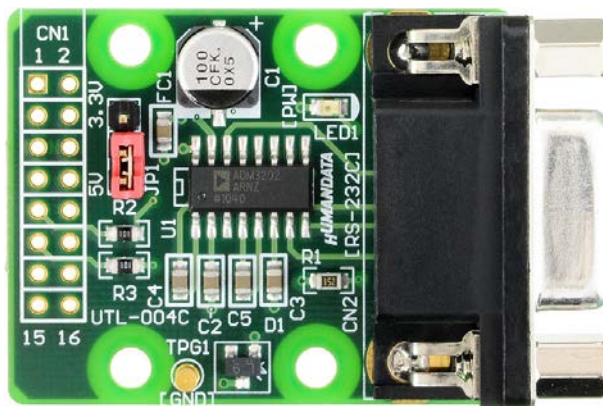


3. 3V/5V 対応 RS-232C トランシーバ
UTL-004
ユーザズマニュアル
Ver. 1.4



ヒューマンデータ



目次

● はじめに.....	1
● ご注意.....	1
● 改訂記録.....	2
1. 製品の内容について.....	2
2. 仕様.....	2
3. 製品説明.....	3
3.1. 各部名称.....	3
3.2. I/F 端子表.....	3
3.3. ジャンパ設定.....	3
3.4. DSub-9 ピン 割当て表.....	4
4. サポートページ.....	4

● はじめに

この度は UTL-004 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
どうぞご活用ください。

● ご注意

 禁止	1 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。宇宙、航空、医療、原子力等、各種安全装置など人命、事故にかかわる特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
	2 水中、高湿度の場所での使用はご遠慮ください。
	3 腐食性ガス、可燃性ガス等引火性のガスのあるところでの使用はご遠慮ください。
	4 基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れしないでください。
	5 定格を越える電圧を加えないでください。
 注意	6 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承願います。
	7 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	8 本製品の運用の結果につきましては、7. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承願います。
	9 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	10 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。
	11 発煙や発火、異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
	12 ノイズの多い環境での動作は保障しかねますのでご了承ください。
	13 静電気にご注意ください。

● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2010/07/06	1.2	・ DSub-9 ピン 割当て表を追加 ・ 外形図を更新
2017/01/16	1.3	・ 1 章「製品の内容について」変更
2021/09/08	1.4	・ 1 章「製品の内容について」変更

1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

3.3V/5V 対応 RS-232C トランシーバ (UTL-004)	1
付属品	1
D-Sub9 ピン用 M2.6 取付ネジ(#4-40 UNC は取付済み)	2
ユーザ登録はがき	1

マニュアルなどは付属していません。製品の資料ページからダウンロードして下さい。

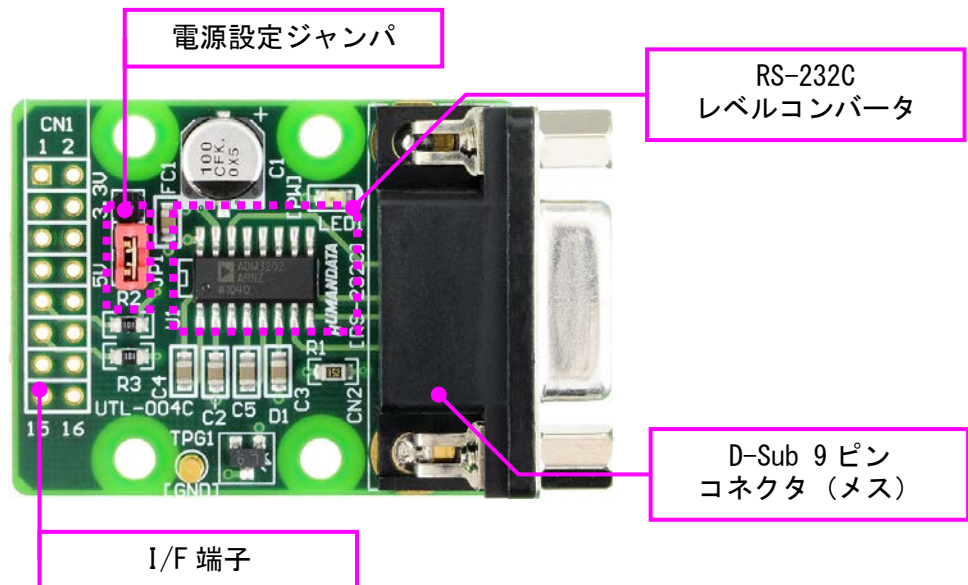
2. 仕様

製品型番	UTL-004
RS-232C レベルコンバータ	ADM3202 (ANALOG DEVICES)
機能	3.3V 対応の RS-232C トランシーバ
電源	DC 3.3[V] または 5.0[V]
消費電流	約 9.4mA (3.3V 使用時) / 約 15mA (5V 使用時)
基板寸法	32 x 41 [mm] (突起物含まず)
質量	約 15 [g]
ステータス LED	電源表示 LED

※これらの部品や仕様は変更となる場合がございます

3. 製品説明

3.1. 各部名称



3.2. I/F 端子表

CN1

NET LABEL	方向	ピン番号		方向	NET LABEL
3.3V	IN	1	2	IN	3.3V
5V	IN	3	4	IN	5V
GND	I/O	5	6	I/O	GND
N. C		7	8		N. C
RXD	OUT	9	10	IN	TXD
CTS	OUT	11	12	IN	RTS
N. C		13	14		N. C
N. C		15	16		N. C

3.3. ジャンパ設定

ジャンパの設定により、電源を 3.3V または 5V に設定できます。

JP1

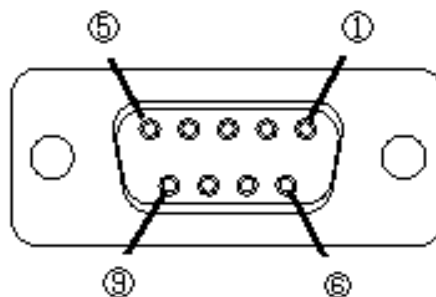
ショート	電源
1-2	3.3V
2-3	5V

※出荷時設定

3. 4. DSub-9 ピン 割当て表

CN2

ピン番号	信号	方向
1	LOOP	-
2	TXD	OUT
3	RXD	IN
4	LOOP	-
5	GND	I/O
6	LOOP	-
7	CTS	IN
8	RTS	OUT
9	N. C	-



※ 1、4、6 番ピンはボード内で接続されています。

注意

信号は一般的なものを記述しています。FPGA などの機能の割付により任意の機能を割り付けることができる点にご注意ください。
たとえば、TXD/RXD のペアを2つ用意することも可能です。

4. サポートページ

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

<https://www.hdl.co.jp/ftpdata/utl-004/index.html>
https://www.hdl.co.jp/support_c.html

- 回路図
- 外形図

...等

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

<https://www3.hdl.co.jp/spc/>

3. 3V/5V 対応 RS-232C トランシーバ
UTL-004
ユーザーズマニュアル

2006/12/15 初版
2008/03/05 第2版
2010/07/06 Ver.1.2
2017/01/16 Ver.1.3

2021/09/08 Ver.1.4

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034
大阪府茨木市中穂積1-2-10
茨木ビル
TEL : 072-620-2002
FAX : 072-620-2003
URL : <https://www.hdl.co.jp> (JP)
<https://www2.hdl.co.jp/en/> (Global)
